ジョイフル本田殿



be included in



運用テスト手順書

【 第1.9版 】 2022年12月5日

富士通 Japan 株式会社

~ 目次 ~

ジョイフル本田殿 テスト手順の概要	1
【運用テスト前の事前準備】	
① テストデータのセット(iTERAN以外の作業となります。)	3
② テスト用取引先コードの登録	3
③ テスト用取引先コードの接続先設定	7
④ テスト用取引先コードの自動採番設定	10
⑤ テスト用店舗マスタの登録	12
⑥ テスト用商品マスタの登録	16
【受注データ受信/電話・FAX受注データ入力テスト】	
① 受注データ受信	19
② 受信プルーフリスト印刷	22
③ ピッキングリスト印刷	24
④ 受注データ訂正	26
⑤ 電話・FAX受注データ入力	32
【入荷予定データ確定/送信テスト】	
① 入荷予定データ確定	42
② 入荷予定データ送信	46
③ 送り状印刷	48
【仕入実績データ受信テスト】	
① 仕入実績データ受信	50
② 仕入実績データ確認	53
【モード切替とテスト完了報告書送付】	
① モード切替	56
② テスト完了報告書送付	56
※1 テストデータ削除	57
※2 テスト用取引先コードの削除	60
※3-1本番用商品マスタ登録 -入力ファイル作成方法	63
※3-2本番用商品マスタ登録 一商品マスタ登録方法一	66

ジョイフル本田殿 テスト手順の概要

iTERAN を利用したテスト手順は、以下のようになります 操作の詳しい説明は、それぞれの説明ページをご覧ください

事前作業

・ iTERANのセットアップ

- ・ iTERAN のインストール
- 取引先設定
- 通信設定
- プリンタ設定
- ⇒詳細は「iTERAN セットアップガイド」をご参照ください

テスト事前準備

テストデータのセット

- ・受注データ、仕入実績データを6Gポータルサイトにてセットします
- ⇒本書3ページをご参照ください

※テストデータのセット方法については「6G ポータル利用手順書」をご参照ください

テスト用取引先コードの登録/設定



- ・テスト用の取引先コードを登録します
- ・テスト用の取引先コードの接続先設定、自動採番設定を行います
- ⇒本書3ページをご参照ください

テスト用マスタ情報の設定

- ・テスト用の店舗マスタ、商品マスタ情報を設定します
- ⇒本書12ページをご参照ください

テスト作業

受注データ受信/電話・FAX 受注データ入力テスト

- ・受注データを受信します(受信前に各種マスタを設定します)
- ・帳票を印刷し、受信データの確認をします
- ・電話/FAX 受注データの入力を行い、伝票発行をします ※iTERAN にて伝票発行する場合
- 、⇒本書19ページをご参照ください

入荷予定データ確定/送信テスト

- ・入荷予定データを確定します
- ・入荷予定データを送信し、送信データを帳票で確認します
- ⇒本書42ページをご参照ください

仕入実績データ受信テスト

- ・仕入実績データを受信します
- ・画面にて仕入実績データの確認をします
- ⇒本書50ページをご参照ください

モード切替とテスト完了報告書送付

- ・モードの切替 (テスト⇒ 本番) を6Gポータル上で実施します
- ・テスト完了通知をメールにて送付します
- ⇒本書56ページをご参照ください

※テストデータ、テスト用取引先コードの削除

- ・テストで利用したデータ、テスト用取引先コードを削除します
- ⇒本書57ページをご参照ください
- ※削除を行わない場合、本番開始後、本番データと混在してしまうため、必ず実施してください

※本番用商品マスタ登録

- ・本番用商品マスタの登録をします
- ⇒本書63ページをご参照ください

※テスト完了通知書のメール送付後、ジョイフル本田様より本番用商品マスタデータについてご連絡がございますので、ご連絡を頂き次第、本番用商品マスタ登録を行ってください

【運用テスト前の事前準備】

テスト用の取引先コードを設定し、接続先設定等の設定を行います また、テスト用の各種マスタの設定を行います

○テスト完了報告書について

6G ポータルサイトより『★iTERAN 用★【ジョイフル本田様流通 BMS】テスト完了報告書』 (以降、「完了報告書」と表記)をダウンロードいただきまして、テスト時に記入をお願いします。 6G ポータルサイトURL: https://portal.6g.tradefront.ne.jp/top ログイン→「利用企業メニュー」ボタン→「申込書・資料一覧」ボタン→「検索」ボタン

①テストデータのセット (iTERAN 以外の作業となります。)

6G ポータルサイトからダウンロードできる「6G ポータル利用手順書」の以下ページを参照の上、 テストデータ(受注データ、仕入実績データ)のセットを行ってください。

- ※iTERAN での接続テスト手順は当テスト手順書に記載していますので、テストデータのセットのみ 実施をお願いします。
- ※仕入実績データをご利用されない場合、仕入実績データはセットする必要はありません。

【テストデータセット手順】

6G ポータル利用手順書 「7-4 下りデータの接続テスト」

②テスト用取引先コードの登録

テストで利用する取引先コード「99999」を登録します。

※テストでは取引先コード「99999」を利用し、貴社の取引先コードは利用しません。

(1) iTERAN メイン画面を開きます

デスクトップの iTERAN/AE アイコンをダブルクリックし、iTERAN を起動してください

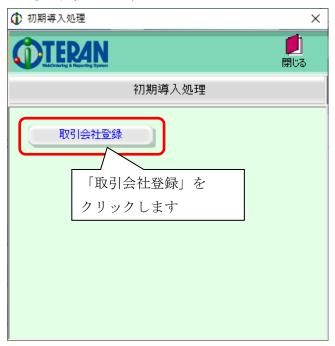


iTERAN/AE アイコン

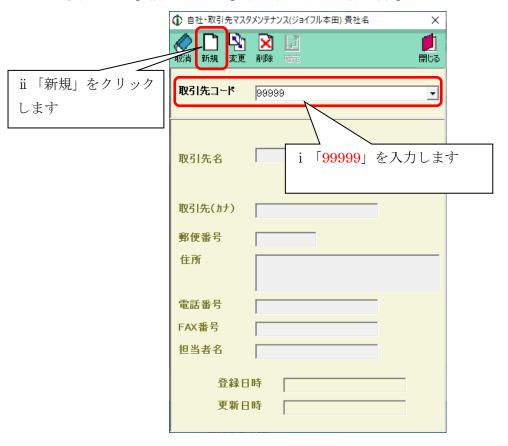
(2) 「初期設定」ボタンをクリックします



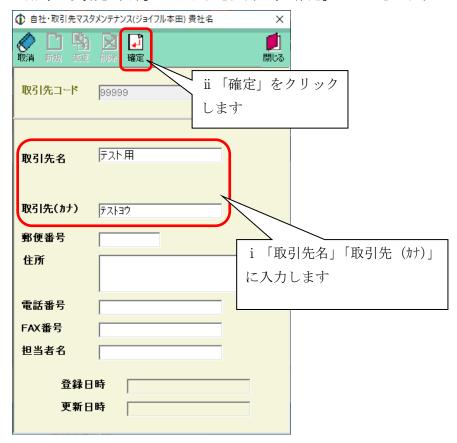
(3) 「取引会社登録」ボタンをクリックします



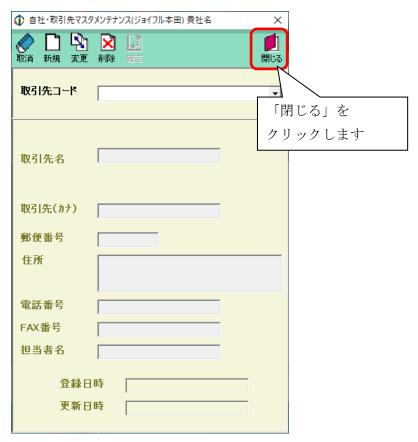
(4) 「取引先コード」欄に「99999」(5桁)を入力し、「新規」ボタンをクリックします



(5) 「取引先名」に"テスト用"、「取引先(カナ)」に"テストヨウ"を入力し、「確定」ボタンをクリックします



(6) 「閉じる」ボタンをクリックします



(7) 「閉じる」ボタンをクリックします



③テスト用取引先コードの接続先設定

テストで利用する取引先コード「99999」の接続先情報を設定します。

(1) 「利用会社名」コンボボックスで「99999: テスト用」を選択し、「運用保守業務」をクリックします ※貴社の取引先コードとお間違えのないようご注意ください



(2) 「接続先情報メンテナンス」をクリックします



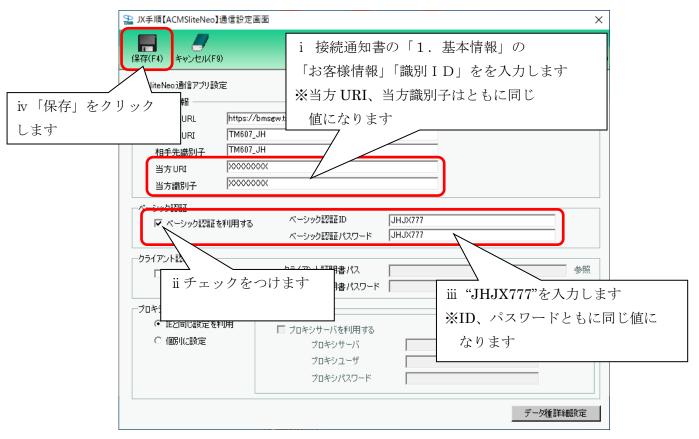
(3) 「既定プロトコル」にて"5: JX 手順【ACMSLiteNeo】"を選択し、 「送受信先設定」ボタンをクリックします



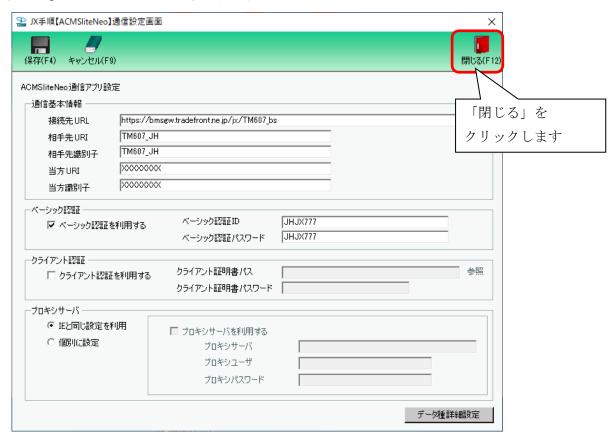
(4) 以下に従い、画面項目入力後に「保存」ボタンをクリックします

当方 URI、当方識別子:接続通知書に記載されている「自社企業コード」(8 桁)を入力します ベーシック認証を利用する:チェックします

ベーシック認証 ID、ベーシック認証パスワード:JHJX777



(5) 「閉じる」ボタンをクリックし、画面を終了します



(6) 「閉じる」ボタンをクリックします



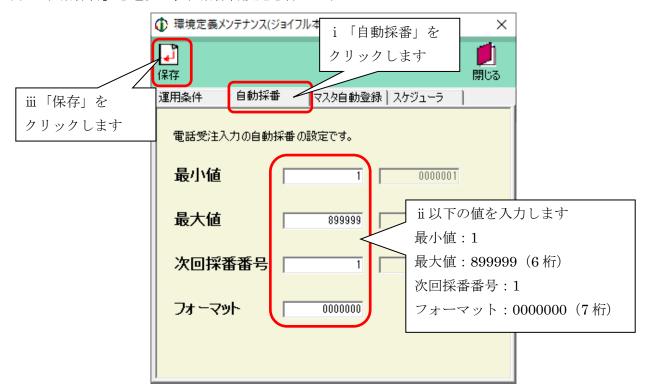
④テスト用取引先コードの自動採番設定

オンラインにて受信する受注データの仕入伝票番号は iTERAN にて自動的に採番します この時に採番する番号を自動採番マスタにて登録を行います

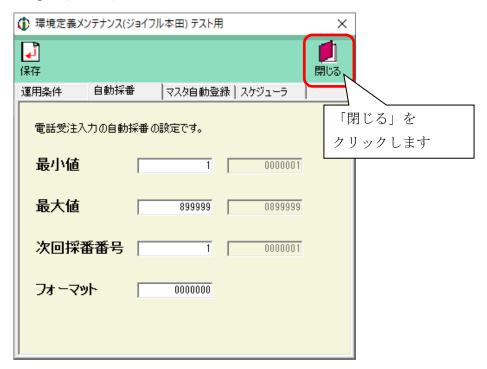
(1) 「環境定義メンテナンス」を開きます



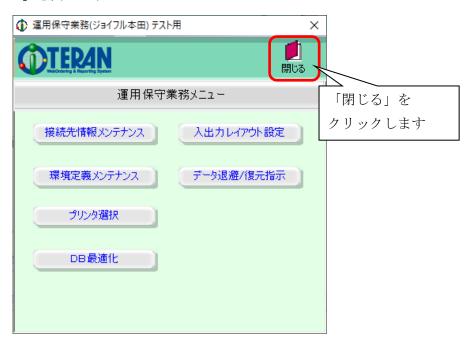
(2) 「自動採番」を選択し、自動採番設定を行います



(3) 「環境定義メンテナンス」を閉じます



(4) 「運用保守業務メニュー」を閉じます



⑤ テスト用店舗マスタの登録

電話受注データ入力画面で利用する店舗マスタの登録を行います

(1) 「マスタ管理業務」を開きます



(2) 「店舗マスタメンテナンス」を開きます



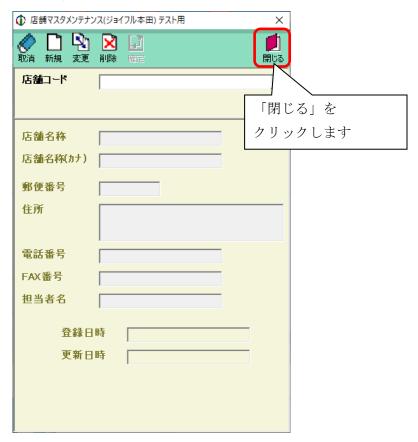
(3) 店舗マスタを登録します



(4) 引き続き、2店舗目の店舗マスタを登録します



(5) 「閉じる」ボタンをクリックします



(6) 「閉じる」ボタンをクリックします



(7) 「閉じる」ボタンをクリックし、iTERAN を終了します



⑥ テスト用商品マスタの登録

WEB からダウンロードした商品マスタ登録ツールを用いて、iTERAN に商品マスタの登録を行います。 商品マスタを登録することで、オンライン受信した受注データの原単価の保管、電話受注データ入力画面で のデータ入力が行えるようになります

- ※商品マスタ登録していない商品の受注データをオンライン受信した場合、該当商品の原単価が0円となってしまいますのでご注意ください
- ※テスト用商品マスタ用の入力ファイルはパターンファイル登録時にダウンロードし解凍したフォルダ内にあります
- (1) 以下の URL から商品マスタ登録ツールをダウンロードしてください

http://www.iteran.jp/download/joyful/joyfulMasterEntryTool.exe

※ダウンロードした商品マスタ登録ツールは自己解凍、自動実行型の EXE ファイルです。

注意事項

ダウンロード時に以下のメッセージが表示されることがあります。

「×」ボタンをクリックしメッセージを閉じてください。

※OS/セキュリティレベルによっては表示されない場合もあります。

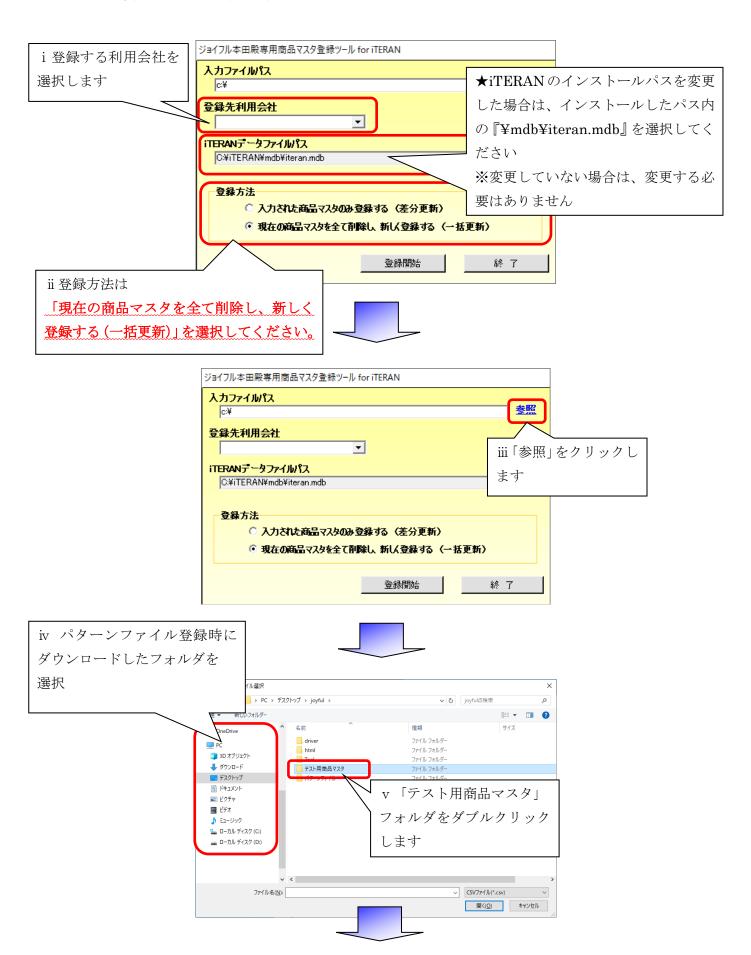
また、OS、環境により表示されるメッセージが異なる場合があります。

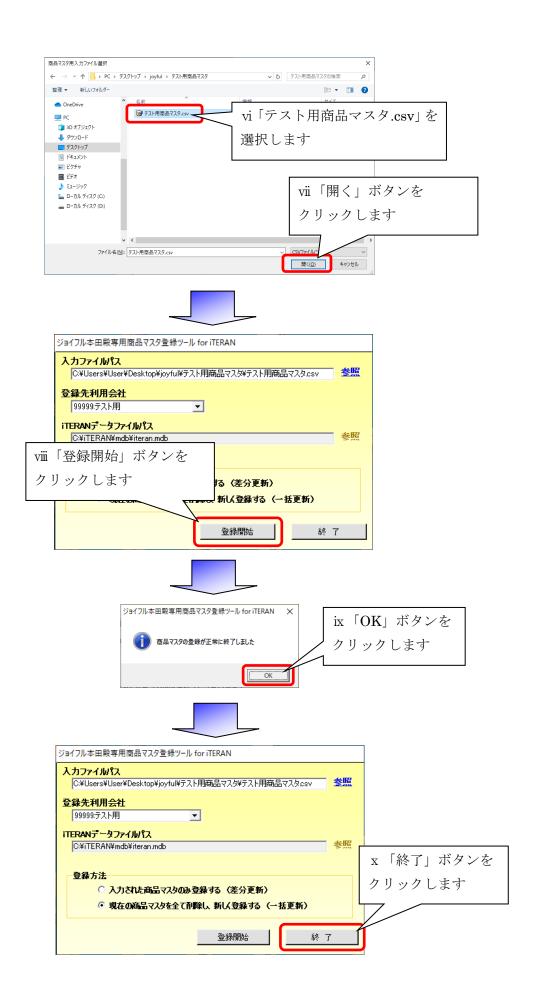


(2) 商品マスタ登録ツールを起動します

ダウンロードした「joyfulMasterEntryTool.exe」をダブルクリックで実行します ※自己解凍し、自動実行されます。

(3) テスト用商品マスタを登録します





【受注データ受信/電話・FAX 受注データ入力テスト】

テスト用の受注データをセット後、オンライン受信し、iTERAN に取り込みます 必要があれば、電話・FAX 受注データを iTERAN に入力し、伝票を発行します

① 受注データ受信

オンラインで受注データの受信を行います

※オンラインで受信した受注データに関しては仕入伝票の発行は行いません 商品配送時には、<u>仕入伝票の代わりに送り状(入荷予定業務内で発行可能)を商品に添付</u>してください

(1) iTERAN を起動します

デスクトップの iTERAN/AE アイコンをダブルクリックし、iTERAN を起動してください

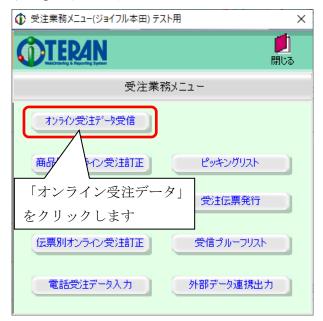


iTERAN/AE アイコン

(2) 「受注業務」を開きます



(3) 「オンライン受注データ受信」を開きます



(4) テスト受注データをオンライン受信し、iTERAN に取り込みます







(5) 受注データ受信結果を確認し、受信結果を完了報告書に記入してください



(6) 「オンライン受注データ受信」を閉じます



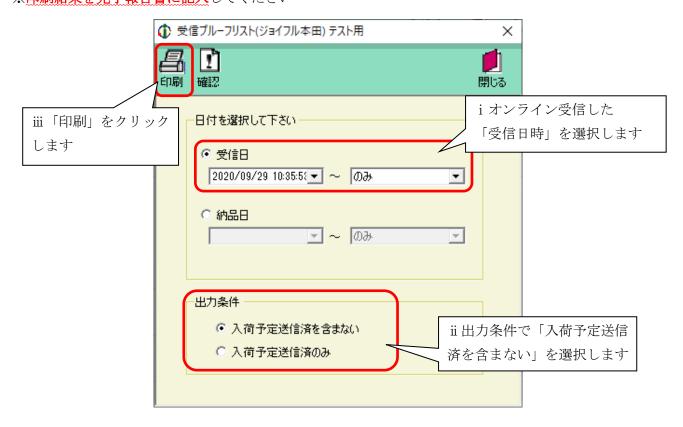
②受信プルーフリスト印刷

受信プルーフリストはオンラインで受信したデータの確認に用いる帳票です 受信した受注データの確認用控えとしてご利用ください

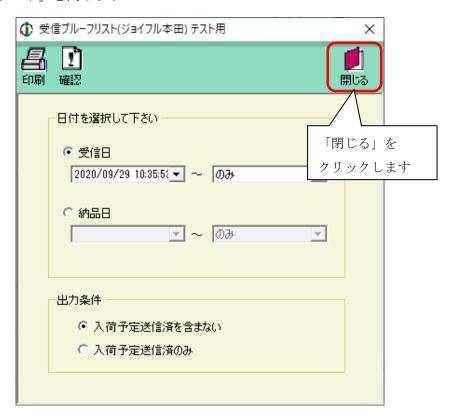
(1) 「受信プルーフリスト」を開きます



- (2) 条件を指定し、受信プルーフリストを印刷します
- ※印刷結果を完了報告書に記入してください



(3) 「受信プルーフリスト」を閉じます



③ピッキングリスト印刷

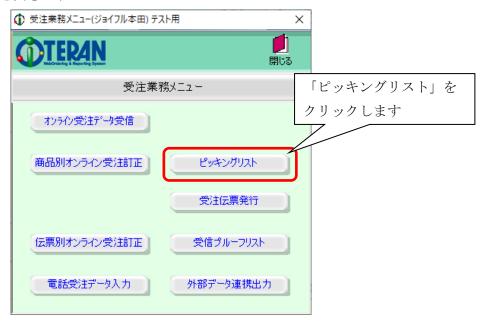
ピッキングリストは商品をピッキングする際に使用します

iTERAN から発行できるピッキングリストは下記の2種類がありますので、運用に最適な帳票を各取引先様にて選択して頂きご利用ください

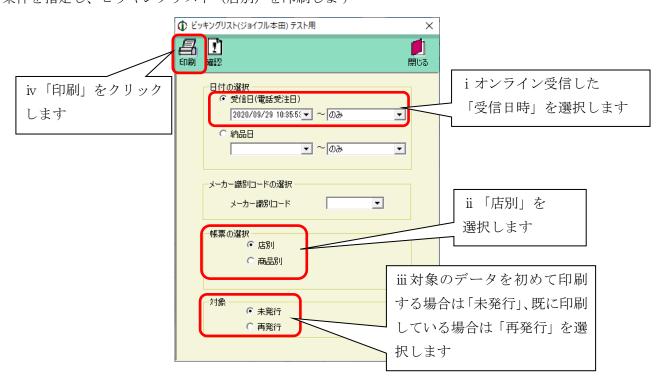
・ピッキングリスト(店別):納品先店舗毎に商品、数量を出力します

・ピッキングリスト (商品別) : 商品毎に納品先店舗に対する数量を出力します

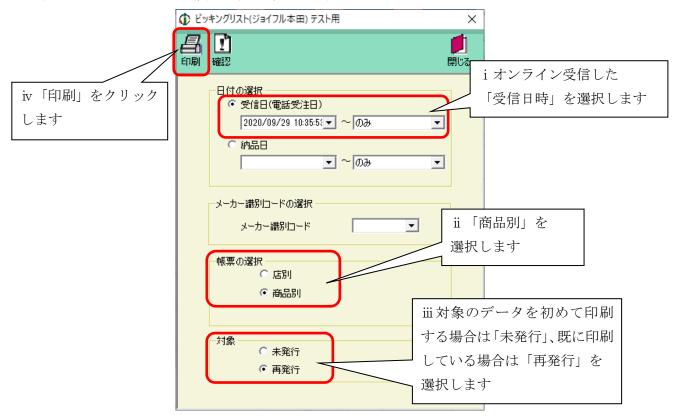
(1) 「ピッキングリスト」を開きます



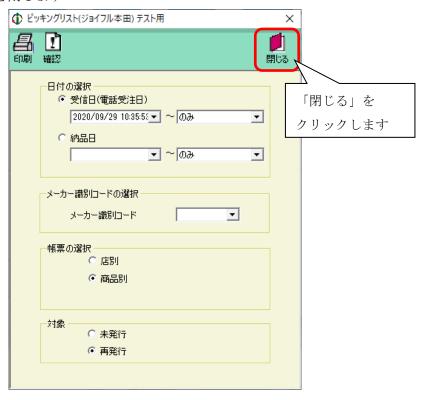
(2) 条件を指定し、ピッキングリスト(店別)を印刷します



(3) 同様にピッキングリスト(商品別)を印刷します



(4) 「ピッキングリスト」を閉じます



※印刷された2種類のピッキングリストをご確認頂き、運用に最適な帳票を選択してください ピッキングリストの印刷結果は、完了報告書に記入する必要はありません

④ 受注データ訂正

この機能は、オンラインで受信した受注データを変更する場合使用します。

※数量等の訂正がない場合、上記画面から訂正を行う必要はありません

変更内容としては下記の5種類があります。

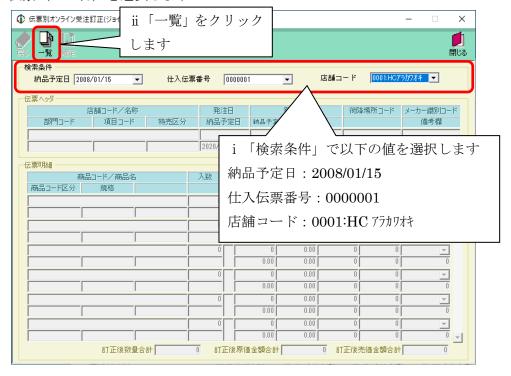
- ・納品予定日の変更 (2008/1/15 日の納品を 2008/1/18 にする場合)
- ・一部欠品(発注数10個を6個に変更する場合)
- ・欠品 (発注した商品が無い場合)
- ・発注キャンセル (ジョイフル本田側から発注キャンセルの連絡があった場合)
- ・廃盤商品(発注した商品が廃盤になっている場合)

<u>訂正方法には下記の2種類</u>がありますが、当テストでは伝票別オンライン受注訂正画面を用いて数量等の 訂正を行います

- ・ 伝票別オンライン受注訂正画面: 伝票単位で数量等の訂正を行う場合に使用します
- ・商品別オンライン受注訂正画面:商品単位で数量等の訂正を行う場合に使用します
- (1) 「伝票別オンライン受注訂正」を開きます



(2) 訂正対象の伝票(1つ目)を選択します



(3) 受注データを下記に従って訂正します



※以下のように訂正します

- ①納品日が 2008/01/15 に出来ないため、2008/01/18 に変更 (納品日が変更になるため出荷日も変更になる)
- ②2行目の商品が10個の発注に対して5個しか納品が出来ない
- ③4行目の商品が欠品
- ④6行目の商品が商品マスタに登録されてなかったので、原単価を入力 (原単価がゼロになる場合は、商品マスタに対照商品が登録されていません)

入力内容

◆伝票ヘッダ部

「納品予定日」 : 2008/01/15 ⇒ 2008/01/18 (①の修正)

「納品予定時刻」: 0 ⇒ 1200 (納品予定時刻が分かる場合入力して下さい。0でも問題ありません)

「出荷日」 : 2008/01/15 ⇒ 2008/01/17 (①の修正)

◆伝票明細部

【2行目】

「訂正数」 $:10 \Rightarrow 5$ (②の修正)

「納品情報区分」:00 (通常納品) ※一部欠品の場合は「通常納品」で問題ありません

【4行目】

「訂正数」 $:20 \Rightarrow 0$ (③の修正)

「納品情報区分」:00(通常納品) $\Rightarrow 04$ (完全欠品)

【6行目】

「原単価」 $:0 \Rightarrow 50$ (④の修正)

(4) 訂正を確定します



(5) 訂正対象の伝票(2つ目)を選択します



(6) 受注データを下記に従って訂正します



※以下のように訂正します

- ①1行目の商品は、ジョイフル本田から「発注キャンセル」になった。
- ②2行目の商品は、廃盤商品になっていた。
- ◆伝票ヘッダ部

訂正なし

◆伝票明細部

【1行目】

「訂正数」 :5 ⇒ 0 ※発注キャンセルなので数量はゼロをセットする

「納品情報区分」:00(通常納品) \Rightarrow 02(取消)

※発注キャンセルの場合は「取消」をセットして下さい。

【2行目】

「訂正数」 $: 10 \Rightarrow 0$

「納品情報区分」:00 (通常納品) ⇒ 03 (廃盤商品)

(7) 訂正を確定します



(8) 「伝票別オンライン受注訂正」を閉じます



『実際運用時の注意事項』

- 1. 「納品予定日」「納品予定時刻」「出荷日」は伝票単位でのみ訂正が可能です
- 2. 「納品予定時刻」は分かる場合のみ入力してください
- 3. 「納品情報区分」が<u>「02:取消」「03:廃盤商品」「04:完全欠品」の場合は、必ず訂正数を0</u>にして ください
- 4. 商品マスタ登録していない商品の受注データを受信した場合、該当商品の原単価は0となってしまいますので、必ず伝票別オンライン受注訂正画面、もしくは商品別オンライン受注訂正画面から原単価の訂正を行ってください

⑤電話・FAX 受注データ入力

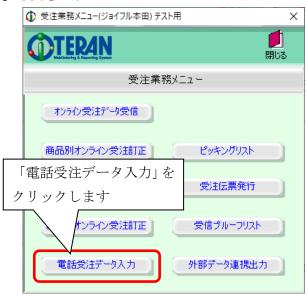
オンライン以外(電話・FAX)にて受注したデータを入力し、伝票を印刷します

※iTERAN 以外の別システムにて伝票を印刷する、もしくは手書きにて伝票を作成する場合は当機能をご利用する必要はありません

完了報告書の伝票印刷結果欄「iTERAN から伝票印刷を行う」「iTERAN から伝票印刷を行わない」の 該当する口にチェックを入れてください

※iTERAN から伝票印刷を行わない場合、⑥電話・FAX 受注データ入力テストは不要ですので、P37 【入荷予定データ確定/送信テスト】にお進みください

(1) 「電話受注データ入力」を開きます



(2) 新規受注データ(1つ目)を作成します



(3) 新規受注データを下記に従って入力します



※伝票番号は「0000004」が自動で入力されたことを確認します

◆伝票ヘッダ部

「店コード/名称」 : 0001:HC アラカワオキ

「特売区分」 : 1:定番

「部門コード」 : 0001 ※先頭の 0 も必ず入力

「項目コード」 : 0002 ※先頭の 0 も必ず入力

「発注日」 : 2008/01/13 「納品日」 : 2008/01/15

「納品予定時刻」 : 1500

「出荷日」 : 2008/01/14

「荷降場所コード」 : 0

◆伝票明細部

【1行目】

「商品コード/商品名」 : 1111111111110:テストショウヒンメイ 10

「入数」: 10「ケース数」: 1「数量」: 10「原単価」: 1000「売単価」: 1050

◆伝票明細部

【2行目】

「商品コード/商品名」 : 111111111111:テストショウヒンメイ 11

 「入数」
 : 11

 「ケース数」
 : 1

 「数量」
 : 11

 「原単価」
 : 1100

 「売単価」
 : 1150

【3行目】

「商品コード/商品名」 : 1111111111112:テストショウヒンメイ 12

 「入数」
 : 12

 「ケース数」
 : 1

 「数量」
 : 12

 「原単価」
 : 1200

 「売単価」
 : 1250

【4行目】

「商品コード/商品名」 : 1111111111113:テストショウヒンメイ 13

「入数」: 13「ケース数」: 1「数量」: 13「原単価」: 1300「売単価」: 1350

【5行目】

「商品コード/商品名」 : 1111111111114:テストショウヒンメイ 14

「入数」: 14「ケース数」: 1「数量」: 14「原単価」: 1400「売単価」: 1450

【6行目】

「商品コード/商品名」 : 1111111111115:テストショウヒンメイ 15

 「入数」
 : 15

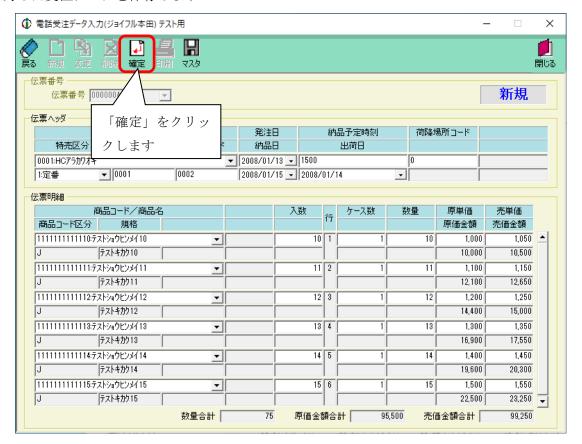
 「ケース数」
 : 1

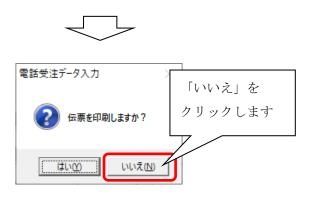
 「数量」
 : 15

 「原単価」
 : 1500

 「売単価」
 : 1550

(4) 入力した受注データを保存します





※伝票は後で、まとめて印刷します ここでは、「いいえ」を選択して下さい (5) 新規受注データ (2つ目) を作成します



(6) 新規受注データ(2つ目)を下記に従って入力します



※伝票番号は「0000005」が自動で入力されたことを確認します

◆伝票ヘッダ部

「店コード/名称」 : 0002:HC ヤチョ

「特売区分」 : 1:定番

「部門コード」: 0001※先頭の 0 も必ず入力「項目コード」: 0002※先頭の 0 も必ず入力

「発注日」 : 2008/01/13 「納品日」 : 2008/01/14

「納品予定時刻」 : 0

「出荷日」 : 2008/01/13

「荷降場所コード」 : 0

◆伝票明細部

【1行目】

「商品コード/商品名」 : 1111111111116:テストショウヒンメイ 16

 「入数」
 : 16

 「ケース数」
 : 1

 「数量」
 : 16

 「原単価」
 : 1600

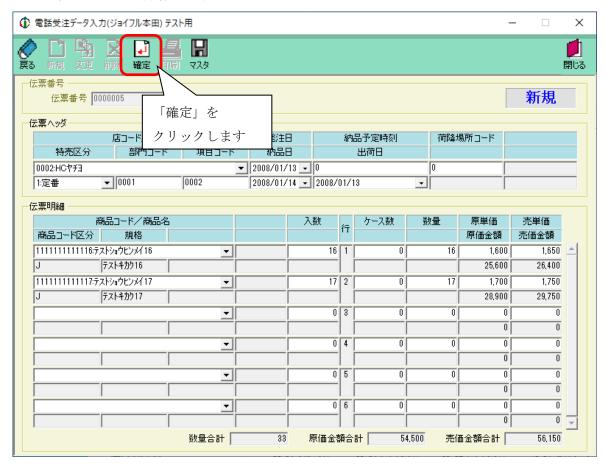
 「売単価」
 : 1650

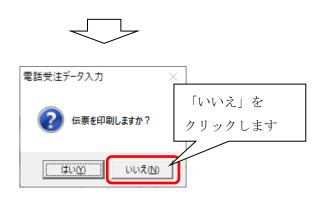
【2行目】

「商品コード/商品名」 : 1111111111117:テストショウヒンメイ 17

「入数」: 17「ケース数」: 1「数量」: 17「原単価」: 1700「売単価」: 1750

(7) 入力した受注データを保存します





※伝票は後で、まとめて印刷します ここでは、「いいえ」を選択して下さい (8) 「電話受注データ入力」を閉じます

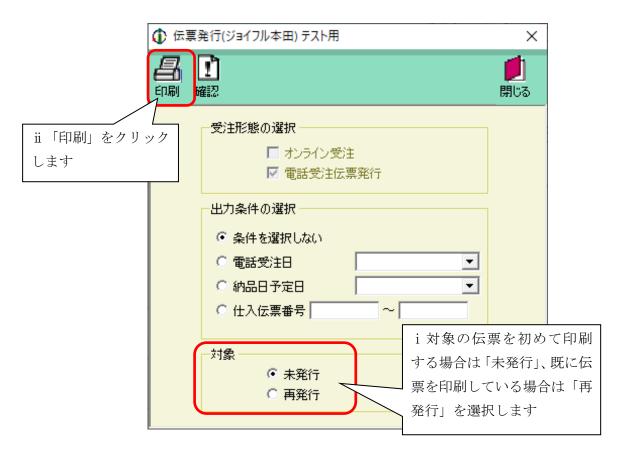


(9) 「受注伝票発行」を開きます

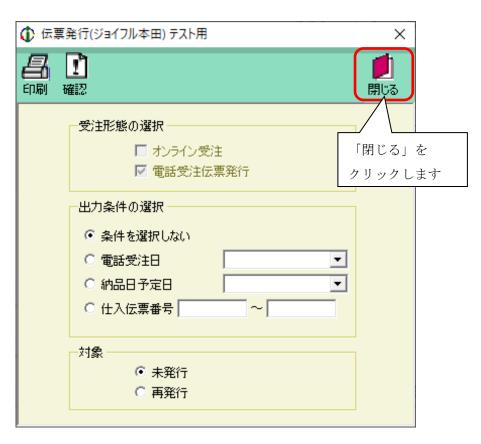


(10) 条件を指定し、伝票を印刷します

※印刷結果を完了報告書に記入してください



(11) 「伝票発行」を閉じます



(12) 「受注業務メニュー」を閉じます



【入荷予定データ確定/送信テスト】

ジョイフル本田殿へ入荷予定データを送信します 商品配送時に必要な送り状等の帳票を印刷します

①入荷予定データ確定

入荷予定データの確定を行います

- ※<u>入荷予定データを確定しないと送信できません</u>ので、送信対象のデータは必ず下記の手順で確定 してください
- (1) 「入荷予定業務」を開きます



(2) 「入荷予定データ確定」を開きます

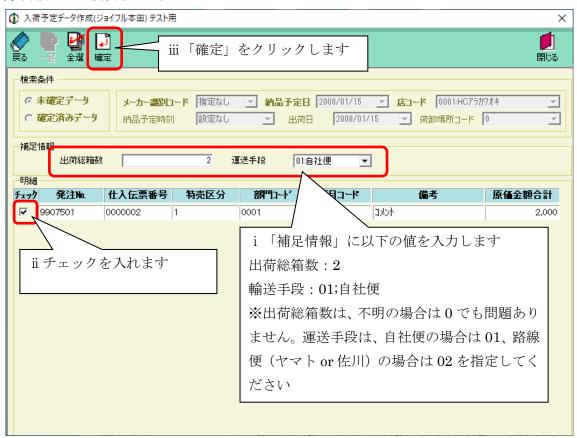


(3) 確定対象の入荷予定データを表示します

※確定処理は店舗毎に行っていきます。



(4) 入荷予定データを確定します



- (5) 上記と同様に以下の入荷予定データの確定を行います
- · i.以下の「検索条件」を選択し、「一覧」をクリックします
 - ◆検索条件

「メーカー識別コード」:指定なし

「納品予定日」 : 2008/01/18

「店コード」 : 0001: HC アラカワオキ

「納品予定時刻」 : 設定なし 「出荷日」 : 2008/01/17

「荷降場所コード」 : 0

- ・ii.「補足情報」に以下の値を入力し、表示されたデータのチェックボックスにチェックを入れます
 - ◆補足情報入力値

「出荷総箱数」 : 0

「運送手段」 : 02:運送会社

· iii.「確定」をクリックします

- (6) 上記と同様に以下の入荷予定データの確定を行います
- · i.以下の「検索条件」を選択し、「一覧」をクリックします
 - ◆検索条件

「メーカー識別コード」:指定なし

「納品予定日」 : 2008/01/16 「店コード」 : 0002:HC が3

「納品予定時刻」 : 設定なし 「出荷日」 : 2008/01/16

「荷降場所コード」 : 0

- ・ii.「補足情報」に以下の値を入力し、表示されたデータのチェックボックスにチェックを入れます
 - ◆補足情報入力値

「出荷総箱数」 : 1

「運送手段」 : 02:運送会社

・iii.「確定」をクリックします

(7) 「入荷予定データ確定」を閉じます



『実際運用時の注意事項』

- 1. 「出荷総箱数」は分かる場合のみ入力してください
- 2. 「運送手段」は必ず選択してください

自社便の場合は01、路線便(ヤマト or 佐川)の場合は02 を指定してください

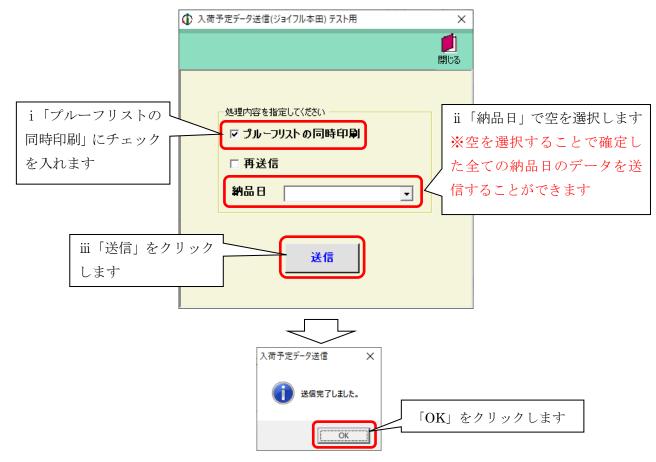
②入荷予定データ送信

入荷予定データ確定画面にて確定したデータを、ジョイフル本田殿へ送信します 送信プルーフリストは送信した入荷予定データの確認用控えとしてご利用ください

(1) 「入荷予定データ送信」を開きます



(2) 入荷予定データの送信、送信後に送信プルーフリストを印刷します



※「OK」クリック後に印刷される送信プルーフリストを確認し、**印刷結果を完了報告書に記入**してください

(3) 「入荷予定データ送信」を閉じます



③送り状印刷

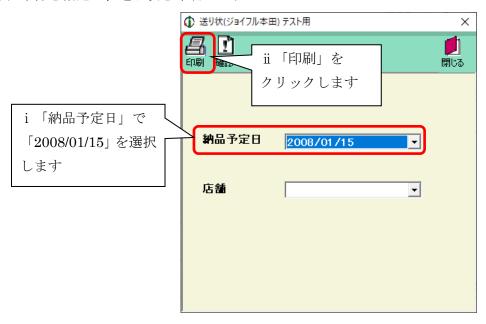
送り状は商品配送時に商品に添付して配送します

※オンラインで受信した受注データの商品配送時には仕入伝票の代わりに送り状を利用します

(1) 「送り状印刷」を開きます



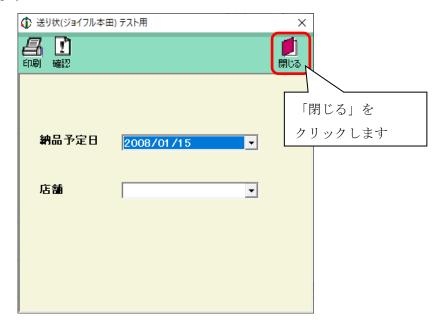
(2) 条件を指定し、送り状を印刷します



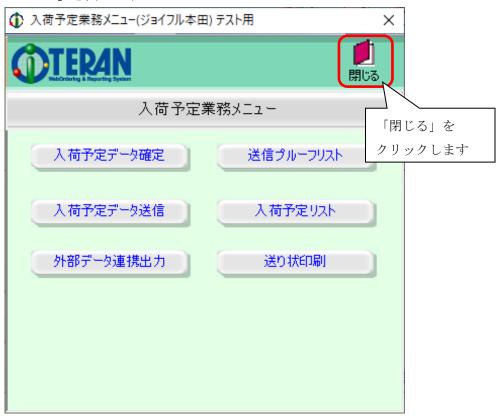
※印刷された送り状をご確認ください

送り状の印刷結果は、完了報告書に記入する必要はありません

(3) 「送り状印刷」を閉じます



(4) 「入荷予定業務メニュー」を閉じます



【仕入実績データ受信テスト】

ジョイフル本田殿からの仕入実績データをオンライン受信し、iTERAN に取り込みます 送信した入荷予定データと受信した仕入実績データとの突き合わせ結果を参照することができます

①仕入実績データ受信

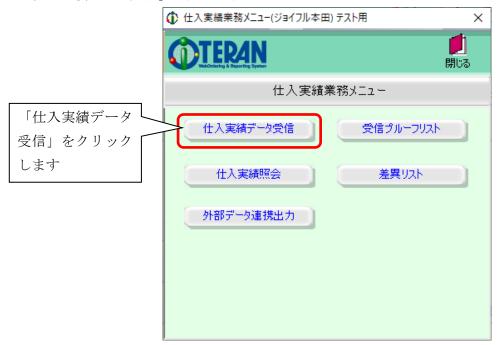
オンラインで仕入実績データの受信を行います

受信日単位、検収日単位で送信した入荷予定データと受信した仕入実績データの突き合わせ結果を確認する場合は、以下の方法にて確認ができます

- ・受信日単位:差異リストにて確認してください
- ・検収日単位:差異リスト、もしくは仕入実績照会画面にて確認してください
- ※差異リストは受信日/検収日を指定して印刷することができます
- ※仕入実績照会画面は店舗/検収日/仕入伝票番号/差異区分を指定して照会することができます
- (1) 「仕入実績業務」を開きます



(2) 「仕入実績データ受信」を開きます



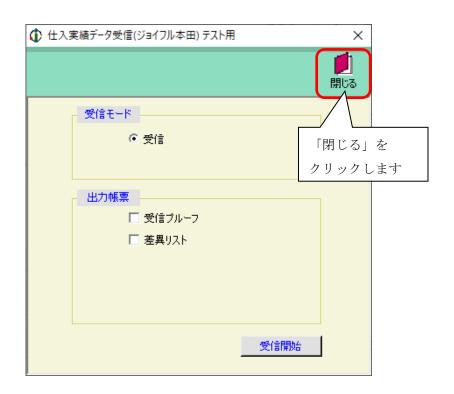
(3) テスト仕入実績データをオンライン受信し、iTERAN に取り込みます



(4) 仕入実績データ受信結果を確認し、<u>受信結果を完了報告書に記入</u>してください



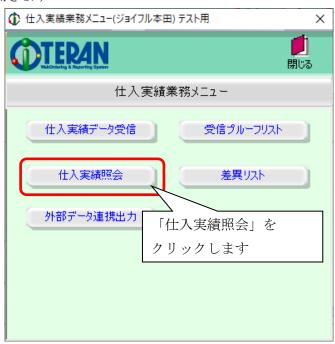
(5) 「仕入実績データ受信」を閉じます



②仕入実績データ確認

画面にて送信した入荷予定データと受信した仕入実績データの突き合わせ結果を確認することができます 突き合わせ結果は店舗/検収日/仕入伝票番号/差異区分を指定して照会することができます

(1) 「仕入実績照会」を開きます



(2) 受信した仕入実績データを表示します



(3) 送信した入荷予定データと受信した仕入実績データの突き合わせ結果を確認します

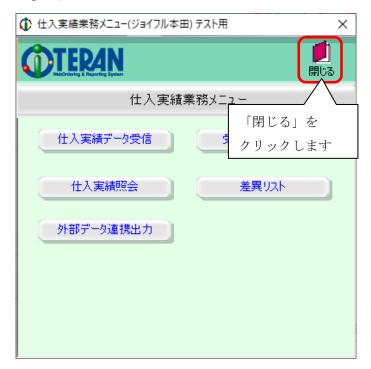


※突合せ結果を確認し、**確認結果を完了報告書に記入**してください

(4) 「仕入実績照会」を閉じます



(5) 「仕入実績業務メニュー」を閉じます



以上でテストは完了です

次ページの「モード切替とテスト完了報告書送付」を必ず実施してください

【モード切替とテスト完了報告書送付】

モード (テスト⇒本番) の切替とテスト完了報告書の提出を実施します。 本番への切替に関して重要な事項となりますので必ず実施してください。

(ア)モード切替

6G ポータルサイトからダウンロードできる「**6G** ポータル利用手順書」の以下ページを参照の上、モード切替を行ってください。

【モード切替手順】

6G ポータル利用手順書 「7-7 TF/6G 環境のモード切替」

(イ)テスト完了報告書送付

テスト完了後に「テスト完了報告書」(★iTERAN 用★【ジョイフル本田様流通 BMS】テスト完了報告書)をメールで以下のフォーマットにて送付ください。

(テスト完了報告書は 6G ポータルサイトからダウンロードできます)

【件名】:【完了連絡】テスト完了報告書の送付「XXXXX」

[TO]: fjj-ikou-jhbms@dl.jp.fujitsu.com

fjj-edisc-terancsd@dl.jp.fujitsu.com

[CC]: edi@joyfulhonda.co.jp

※"XXXXX"は貴社の取引先コード5桁を記載してください。

※次ページからの「テストデータの削除」「テスト用取引先コードの削除」、「本番用商品マスタ登録」は 本番開始前に必ず行ってください

※1 テストデータ削除

テスト終了後、テストデータの削除を行います

※削除を行わない場合、本番開始後、本番データと混在してしまうため、必ず実施してください

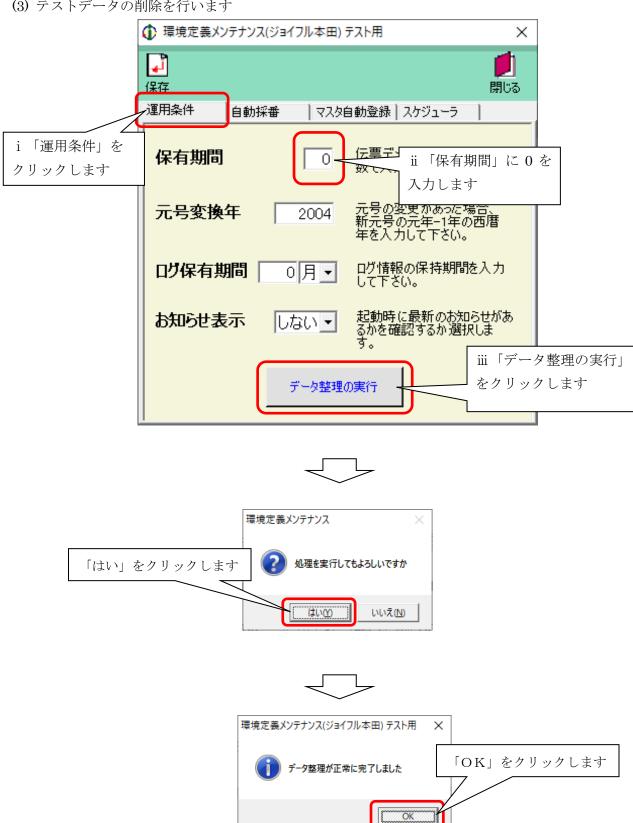
(1) 「運用保守業務」を開きます



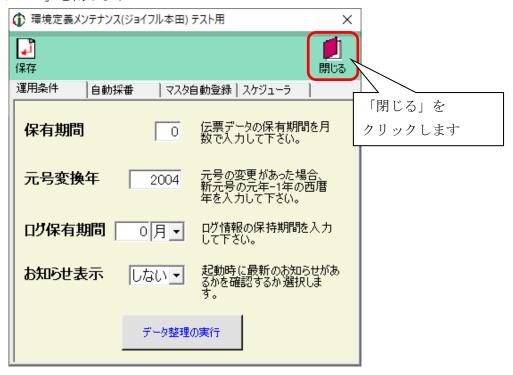
(2) 「環境定義メンテナンス」を開きます



(3) テストデータの削除を行います



(4) 「環境定義メンテナンス」を閉じます



(5) 「運用保守業務メニュー」を閉じます



以上でテストデータの削除は完了です 引き続き、本番用商品マスタの登録を行います

※2 テスト用取引先コードの削除

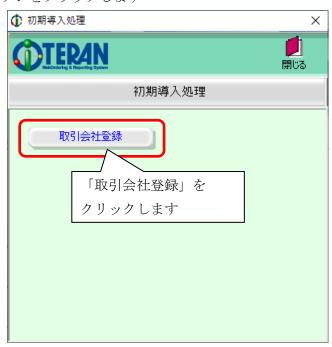
テスト終了後、テスト用取引先コードの削除を行います

※削除を行わない場合、本番開始後、本番用取引先コードと混在してしまうため、必ず実施してください

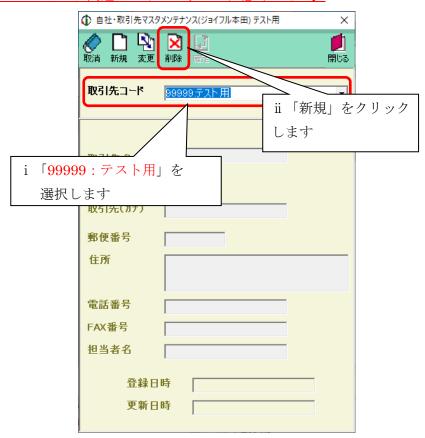
(1) 「初期設定」ボタンをクリックします



(2) 「取引会社登録」ボタンをクリックします



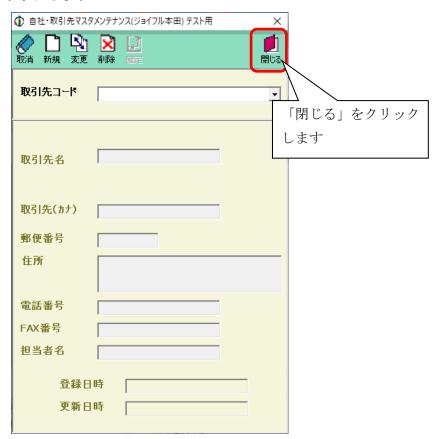
(3) 「取引先コード」欄にて「99999: テスト用」を選択し「削除」ボタンをクリックします **※本番用のコードとお間違えのないようにご注意ください。**



(4) 「確定」ボタンをクリックします



(5) 「確定」ボタンをクリックします



(6)「確定」ボタンをクリックします

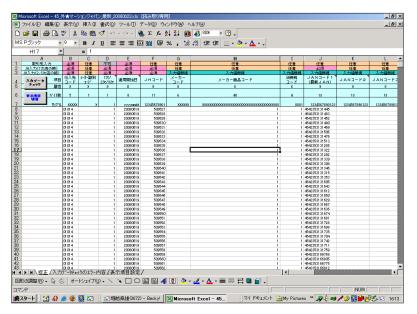


※3-1 本番用商品マスタ登録 一入力ファイル作成方法一

以下手順はジョイフル本田殿から提供して頂いた本番用商品マスタデータが記載してある EXCEL ファイルから、iTERAN 商品マスタ登録ツールにて取り込める CSV 形式への編集方法になります

※テスト完了通知書の FAX 送付後、ジョイフル本田 情報システム部様より本番用商品マスタデータについてご連絡がございますので、ご連絡を頂き次第、本番用商品マスタ登録を行ってください

商品マスタアップデート用CSVファイルの作り方

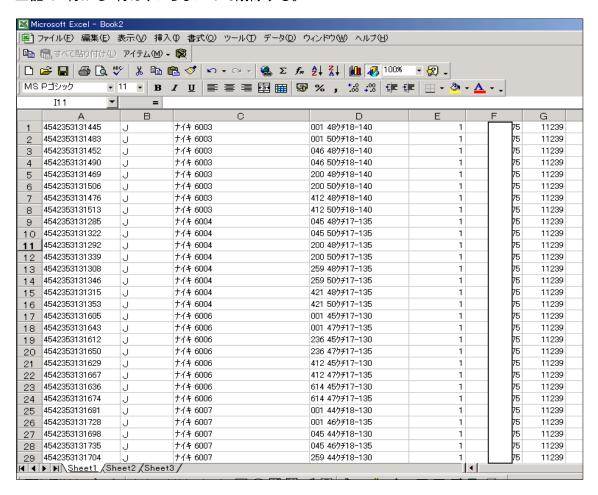


上記シートから必要な項目を、別ファイルにコピーする

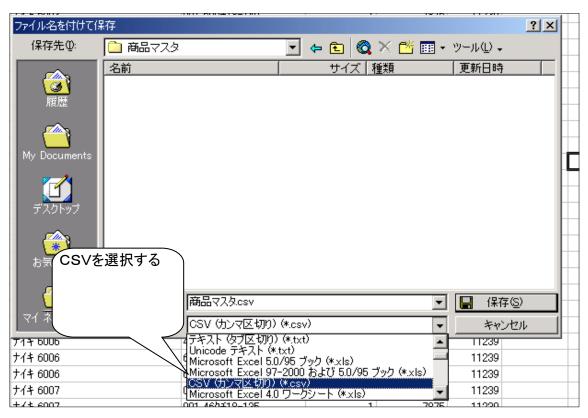
※B列の「商品コード区分」の部分は、EANコードは「J」をUPCコードなら「U」をセットする

	记 すべて貼り付け(1)	アイテム(<u>M</u>) →					
ם כ	😅 🖫 🎒 🖟 😃	۵ 🖺 🐰		2 ↓ 2 ↓ 1 00%	• 👰 🗸		
ИS	Pゴシック ▼	11 - B	ıu ≡≡≡⊠⊞ 9	% , to .00 f = 1	≡	A	
H12 =							
	A	В	С	D	Е	F	G
1	任意		任意	任意	任意	任意	任意
2	必須		任意	任意	任意	任意	任意
3	入力値無視		入力値無視	入力値無視	入力値無視	任意	任意
4	JANコード1 (最新JAN)		商品名半角力ナ	商品規格名半角力ナ	入数	原単価	売単価
5	9		X	Х	9	9	9
6	13		25	15	6.2	7.2	7
7	1234567890123		XXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXX	999999.99	9999999.99	9999999
8	4542353131445	J	ナイキ 6003	001 48ケチ18-140	1	75	11239
9	4542353131483	J	♥ 今回は、「J」を	001 50ウチ18-140	1	75	11239
0	4542353131452	J	^	046 485チ18-140	1	75	11239
1	4542353131490	J	引 手入力	046 50ウチ18-140	1	75	11239
2	4542353131469	J	†₁	200 485£18-140	1	75	11239
3	4542353131506	J	<i>†</i> 人	200 50ウチ18-140	1	75	11239
14	4542353131476	J	ナイキ 6003	412 485£18-140	1	75	11239
15	4542353131513	J	ナイキ 6003	412 505£18-140	1	75	11239
16	4542353131285	J	ナイキ 6004	045 485£17-135	1	75	11239
7	4542353131322	J	ナイキ 6004	045 505£17-135	1	75	11239
8	4542353131292	J	ナイキ 6004	200 485£17-135	1	75	11239
9	4542353131339	J	ナイキ 6004	200 509£17-135	1	75	11239
20	4542353131308	J	ナイキ 6004	259 485+17-135	1	75	11239
21	4542353131346	J	ナイキ 6004	259 50ウチ17-135	1	75	11239
22	4542353131315	J	ナイキ 6004	421 485+17-135	1	75	11239
23	4542353131353	J	ナイキ 6004	421 505/17-135	1	75	11239
24	4542353131605	J	ナイキ 6006	001 45ケチ17-130	1	75	11239
25	4542353131643	J	ナイキ 6006	001 47クチ17-135	1	75	11239
26	4542353131612	J	ナイキ 6006	236 457#17-130	1	75	11239
27	4542353131650	J	ナイキ 6006	236 475+17-135	1	75	11239
28	4542353131629	J	ナイキ 6006	412 45ウチ17-130	1	75	11239
4	▶ N Sheet1 (She	eet2 /Sheet	3 /			4	

上記の1行から7行は、いらないので削除する。

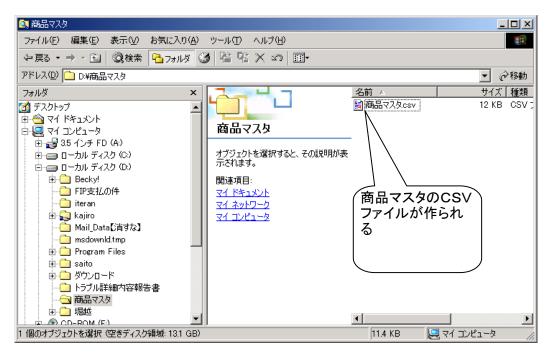


CSVファイルで保存する。









※3-2 本番用商品マスタ登録 一商品マスタ登録方法一

- ※3-1手順にて作成した CSV ファイルを商品マスタ登録ツールを用いて iTERAN に取り込みます
- ※商品マスタ登録していない商品の受注データをオンライン受信した場合、該当商品の原単価が0円となってしまいますのでご注意ください
- ※当マニュアルでの商品マスタ登録は、登録時に iTERAN に登録済み商品マスタ(テスト用商品マスタ) を全て削除してから入力ファイルにて登録する方法で行います。商品マスタツールにて登録する場合は、全ての商品マスタが存在する入力ファイルをご利用ください
- (1) 【運用テスト前の事前準備】「⑥ テスト用商品マスタの登録」にてダウンロードした「joyfulMasterEntryTool.exe」を実行します
 - ※削除した場合は以下のURLから商品マスタ登録ツールをダウンロードしてください

http://www.iteran.jp/download/joyful/joyfulMasterEntryTool.exe

※ダウンロードした商品マスタ登録ツールは自己解凍、自動実行型の EXE ファイルです。

注意事項

ダウンロード時に以下のメッセージが表示されることがあります。

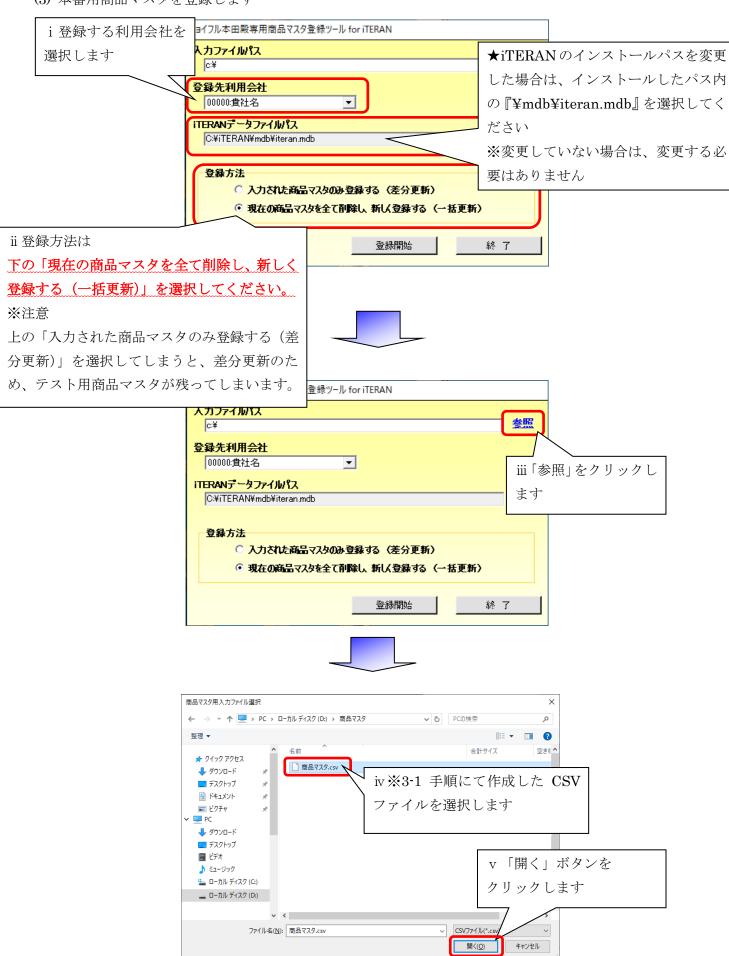
「×」ボタンをクリックしメッセージを閉じてください。

※OS/セキュリティレベルによっては表示されない場合もあります。 また、OS、環境により表示されるメッセージが異なる場合があります。

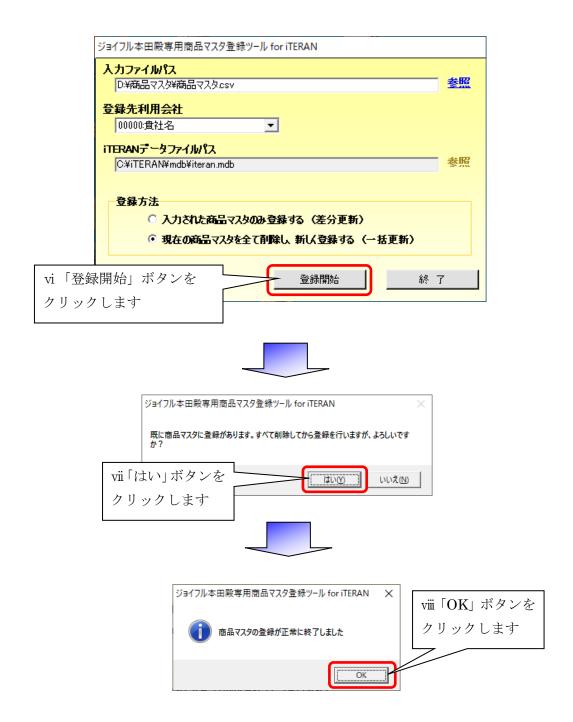


(2) 商品マスタ登録ツールを起動します ダウンロードした「joyfulMasterEntryTool.exe」をダブルクリックで実行します ※自己解凍し、自動実行されます。

(3) 本番用商品マスタを登録します







以上で本番用商品マスタの登録は完了です

※登録完了後、ジョイフル本田 情報システム部様へ登録が完了した旨をお伝えください

ご注意

- ・ 本製品の一部または全部を弊社の書面による許可なく複写・複製することは、その形態を問わず禁じます。
- ・ 本製品の内容・仕様は訂正・改善のため予告なく変更することがあります。
- Microsoft、Windows7、Windows8.1、Windows10、.NET Framework は 米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。
- ・ 記載されている会社名、製品名は各社の登録商標または商標です。

iTERAN, iTERAN/AE

Copyright© 富士通 Japan 株式会社 2022